2020年11月6日

差枚	-564枚	RANK	B

実戦機種

スーパープラネットSP、バーサス、SLOTバジリスク～甲賀忍法帖～絆2　ほか

実戦レポート

振り返ればここ2ヵ月ばかり、収支自体はもちろん内容も非常にストレスの溜まる実戦が続いている。高設定に座っても活かせなかったり捨ててしまったり、そもそも高設定の影すら踏めず五里霧中のまま終わってしまったり、スロではプラスだったのにパチンコでそれ以上に負けてしまったり…。
なので、たまには開店前からピリッと気を引き締めて、「なるべく好きな打ちたい台に座ろう～」なんてのほほんと入店せずに、開始早々勝負をキメに行くつもりで台を選ぼうかなと。おあつらえ向きに、今回の実戦直前に導入されたのがノーマルタイプの「スーパープラネットSP」。約50人の抽選で「27番」という数字を引き当てた時は諦めかけたが、入店してみれば意外にもみんな避けていたようで、狙いのスープラは取れた。何なら打ち始めてからもずっと、オレが選ばなかった方の台は空いていた。思うようにボーナス引けないから、500Gくらい打ってすぐそっちに移動しちゃったもんね。で、2台目でもやっぱりハマるっていう…。

あー、もうダメだ！　いつものバーサス行こう！　ノーマルタイプに定評のあるホールだしスープラけっこう本命だったけど、あれが2台ともダメなら、いつも調子のいいバーサスのどっかに高設定あるでしょ！　で、たまたま空いていた1台を打ち始めたけど、すぐBIGを引けたものの、そのメダルを使って打ち続けて行くと、どうにも芳しくない小役やハズレ確率の気配。他にめちゃくちゃ好調な台があるし、高設定はアレかなぁ～。
そのバーサスのメダルを持って、やってきたのは「バジリスク絆2」。全台が一通り触られた後で、設定5・6を今から期待するのはおこがましいが、とはいえ完全に下ばっかりってことも無いと思っているし、設定4ぐらいならヒョコっと拾えるかもしれない。そんなこと言ってたらホラ、最初のAT突入時にいきなり「246人撃破」出たー！　2か4か知らないけど、どちらにせよテーブルやシナリオの選択率とタイミングの良いヒキが絡めば、6と見紛う出方をするからな。言ってる傍からその1発目のATが早速シナリオに恵まれて、14戦継続のエンディング到達だ！　これだけ出玉が出来たなら、余裕をもって偶数設定の判別ができるな…。で、意気揚々と続行すると、BCのヒキが致命的に弱すぎて、たった2回を引く間にAT間800Gの同色BC天井へ到達。あまつさえ、その同色をスルー！　ダメだこれ、ヤメよう…。

この頃になると当り末尾もハッキリ見えてきて、該当する台番で空いているのもあったけど、どうせダメだろうなぁ…と消極的ムードのまま実戦終了。しかし、あとで判明した衝撃の事実は…スープラがどちらも高設定!?　バーサスも？　何なら最後に空いていたラブ嬢2も…マジ？